



令和6年5月2日（木）、十和田市立法奥小学校及び十和田湖小学校の児童がふるさとクリーンウォークを実施しました。

クリーンウォークでは、1年生と2年生は学区内にある用水路を辿りながらろまんパークまで、3年生以上はバスで奥入瀬溪流石ヶ戸休憩所まで移動後、十和田湖の子ノ口まで歩きながら、地域の特色や水と自然の役割について学びました。



【法奥小学校にて開会式】

3年生以上が参加した奥入瀬溪流を散策するコースでは、ボランティアガイドが同行し、奥入瀬溪流の水と緑の話を聞きました。溪流からの冷涼な風に吹かれながら、児童たちは普段はなかなか聞くことのできない内容に熱心に耳を傾け、地域の魅力について学んでいました。



【ボランティアガイドの解説を聞く子供たち】



【奥入瀬溪流を散策する子供たち】

子ノ口に到着後は昼食を挟みながら遊覧船で休屋まで移動します。その後ビジターセンターを見学したのち、今回の野外学習のテーマにもなっている清掃活動を行いました。奥入瀬溪流の遊歩道を踏破した直後でしたが、児童たちは事前に用意したゴミ袋を片手に周囲を散策しながらゴミを拾い集め、自分たちの力でさらに綺麗になっていく十和田湖畔に満足気な様子でした。



【遊覧船へ乗船】



【集合写真】



【十和田湖畔での清掃活動】

関連事業：中山間地域ふるさと活性化事業（通称：ふる水基金、棚田基金）

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/hurumizutanada.html>